

赤川 砂防だより

みんなで防ごう土砂災害



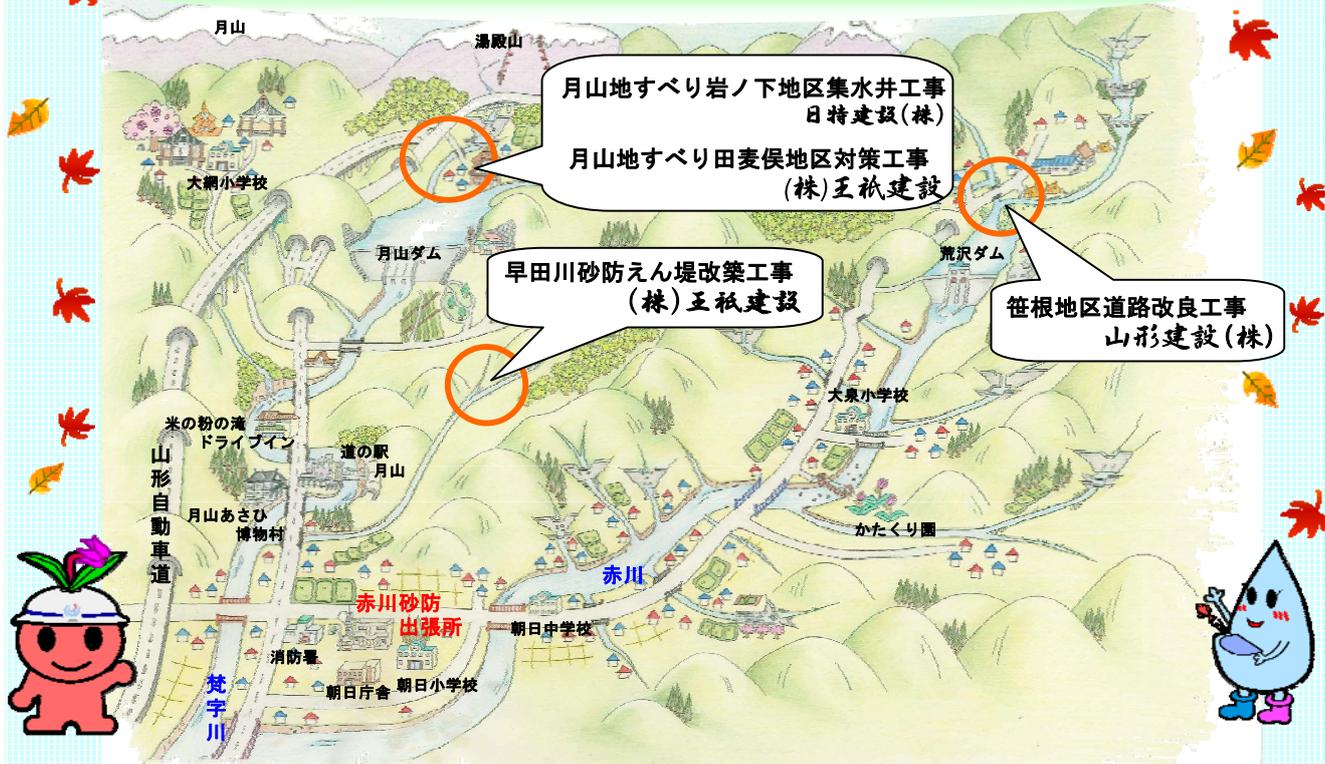
国土交通省

発行 新庄河川事務所

赤川砂防出張所

第60号 平成21年10月

9月・10月 着工工事紹介



早田川砂防えん堤改築工事

完成済みの早田川砂防えん堤に、スリット(切り込み)をいれて、土砂を自然流下させるための工事を行っています。また、このスリットは魚道にもなります。

完成予定時期：平成22年1月22日



笹根地区道路改良工事

昨年度に引き続き、一般県道鶴岡村上線の道路拡幅工事を行っています。



完成予定時期：平成21年度12月10日

月山地すべり岩ノ下地区集水井工事・月山地すべり田麦俣地区対策工事

月山地すべりを止めるために集水井工事を行います。

集水井とは井戸のことで、七五三掛地区の工事でも行っている工法で、地すべりの原因となっている地下水を集めて外に排水するものです。

完成予定時期：平成22年3月25日

完成予定時期：平成22年3月25日

★工事には細心の注意を払っておりますが、道路上での作業があつたり、工事車両が多くなつたりします。地域住民の方には大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解・ご協力をよろしくお願いします。

七五三掛地区現場見学会

9月8日(火)
神室産業高校

被害状況を知るために七五三掛集落を歩いてみました



汲み上げた地下水のきれいさにビックリ!!



涼しい~



集水井の中に入って見学
集水井の中は地上よりも涼しくなっています

9月8日(火)に、山形県建設業協会最上支部主催の現場見学会が行われ、**神室産業高校**の2年生が七五三掛地区緊急対策工事の現場を見学しました。

学生達は地すべり被害の恐ろしさを実感しながらも、対策工事の説明に耳を傾けていました。

また、9月10日(木)には、**大網小学校**の5・6年生が現場見学に訪れました。この日はあいにくの大雨に見舞われ、子ども達は傘を差しての見学となりました。大網小学校は、七五三掛集落から最も近い小学校ということで、地すべりの恐ろしさを感じており、対策工事の説明に興味深そうに聞いていました。

9月10日(木)
大網小学校



集水井の仕組みについての勉強中!



恐る恐る集水井の中を覗き込み・・・こわ~い。



★神室産業高校の皆さんからお寄せいただいた感想文の一部をご紹介します★

- 普段の生活では決して見ることのできない被害現場の悲惨さが、ひしひしと伝わってきた。自分達の住み慣れた故郷を離れることが、どれだけつらいことなんだろうと考えさせられ、改めて自然の恐ろしさを実感した。
- 集水井の深さ20m以上からは手で掘ったことを聞いて、20mはそれほど深くないのかと思っていたが、10mの深さの集水井に降りて、現場の作業員さん達のがんばりを知った。
- 実際に被害現場を見て、地すべりがこんなにすごい力を持っているということを知った。また、10mの集水井に降りて、これよりも深いところで作業している人たちは、とてもすごいと思った。

お問い合わせ先

国土交通省 新庄河川事務所
赤川砂防出張所

〒997-0404 鶴岡市下名川字落合227
TEL 0235-53-2841 FAX 0235-53-2807

HPアドレス <http://www.thr.mlit.go.jp/shinjou/>
Eメール shinjou@thr.mlit.go.jp

ご覧いただいた感想や、砂防事業・国土交通省の事業へのご質問、ご意見をお寄せください。



レッド君